



10月16日 選手と一緒に海をきれいに!



FC琉球主催によるビーチクリーンが西原きらきらビーチで行われ、西原町出身の上原慎也選手他4名と坂田FCなどの児童が交流しながら一緒にごみを拾いました。FC琉球のファンで、球団ユニフォームで参加した足立光乃進くんは「たくさん話しながらゴミ拾いでできて楽しかった」と笑顔を見せました。上原選手は坂田FCの児童たちに「いつも試合を見に来てくれてありがとう。上位を目指して頑張るのでこれからも応援よろしくお祈りします」と話しました。



10月6日 さわりんと楽しむ絵本ライブ!

「お父さんも一緒にさわりんと楽しむ絵本ライブ」(読みあいネットワーク喜楽星7主催)が中央公民館で開催され、多くの親子が参加しました。やぎのシルーによる巨大絵本「あったらいいなあ」、読みあいネットワーク喜楽星7の「きんぎょがにげた」、琉球ドラゴンプロレスによる読み聞かせに、子どもたちは身を乗り出して聞き入っていました。また、お父さんで結成するパパ's絵本プロジェクトが様々な絵本を軽快な音楽にのせ音読み、親子そろって体を動かし絵本を楽しみました。



10月5日 走って 投げて 大活躍!



第55回沖縄県身体障害者スポーツ大会が沖縄県総合運動公園で開催されました。南部福祉地区の代表として町身体障害者協会から5名の選手が参加し、14チーム中第6位となりました。渡久山勇団長は「今回は参加選手を増やし、南部福祉地区の優勝を目指します!」と決意を新たにしていました。



10月3日 西原中卒業生 母校に寄附



今年度還暦を迎えた西原中学校16期生がエリスリーナ西原で西原中16期生同期会(大城剛実行委員長)を開催しました。同期会には107名が参加し、級友や担任の先生との久しぶりの再会を喜びました。また、母校の後輩のために役立てようと、西原中学校(斉藤美喜夫校長)に寄附がありました。

10月25日 戦没者追悼式 命どう宝



日露戦争から先の大戦にかけて犠牲になった御霊の冥福と恒久平和を願う「西原町戦没者追悼式」が、西原の塔で行われました。式には県外、町内外から多くのご遺族や町民、関係者が参列しました。秋風の吹く晴天の中、幸地婦人会の折った千羽鶴が奉納され、戦没者に祈りを捧げ恒久平和を誓いました。最後に平和のメッセージを読んだ比嘉有さん(西原中3年)は「戦争の悲しさを繰り返してはいけません。相手のことを思いやり、戦争のない未来へ一歩でも近づけたらと思う」と平和への思いを発表しました。



9月19日 もしものときに! 救命講習会



町内8ヵ所の障がい福祉サービス事業所による合同救命講習会が町中央公民館で開催されました。参加した受講生は東部消防組合の消防士の指導のもと、心肺蘇生法・AEDの取り扱い・出血時の止血法などを学び熱心に取り組んでいました。

9月28日 きらきらビーチでサンゴ植付体験



公益社団法人島尻青年会議所主催によるサンゴ植付け体験が、西原きらきらビーチで行われました。参加した子どもたちはスタッフの指導のもと、水深15cmほどの岩場のこけをワイヤーブラシで取り除き、バンドを利用して一生懸命植付けに取り組みました。指導を行った(株)キャプテンリゾートは、5年前から沖合のリーフ部分に2,000株ほどサンゴの植付け活動を行っており、地道な活動によってサンゴが育ち魚が増え、より環境が豊かになればと期待を寄せています。

